

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成18年7月27日(2006.7.27)

【公開番号】特開2002-369954(P2002-369954A)

【公開日】平成14年12月24日(2002.12.24)

【出願番号】特願2002-168358(P2002-168358)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】平成18年6月14日(2006.6.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】遊技盤に、1個又は複数個の図柄を表示する図柄表示手段と、遊技球を検出することを条件に前記図柄表示手段の図柄を所定時間変動させる図柄始動手段とを備え、前記図柄表示手段の変動後の停止図柄の結果により、遊技者に有利となる特別遊技状態を発生させる特別遊技制御手段と、動作状態の異常を検出する異常検出手段とを備えた弾球遊技機において、前記異常検出手段が異常を検出したときに、前記特別遊技制御手段が正常に動作中の場合に、該特別遊技制御手段の動作の終了を待ってその後に新たに動作しないように停止させる異常停止制御手段を備えたことを特徴とする弾球遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

【課題を解決するための手段】

本発明は、遊技盤に、1個又は複数個の図柄を表示する図柄表示手段と、遊技球を検出することを条件に前記図柄表示手段の図柄を所定時間変動させる図柄始動手段とを備え、前記図柄表示手段の変動後の停止図柄の結果により、遊技者に有利となる特別遊技状態を発生させる特別遊技制御手段と、動作状態の異常を検出する異常検出手段とを備えた弾球遊技機において、前記異常検出手段が異常を検出したときに、前記特別遊技制御手段が正常に動作中の場合に、該特別遊技制御手段の動作の終了を待ってその後に新たに動作しないように停止させる異常停止制御手段を備えたものである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0066

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0066】

【発明の効果】

本発明によれば、遊技盤に、1個又は複数個の図柄を表示する図柄表示手段と、遊技球を検出することを条件に図柄表示手段の図柄を所定時間変動させる図柄始動手段とを備え

、図柄表示手段の変動後の停止図柄の結果により、遊技者に有利となる特別遊技状態を発生させる特別遊技制御手段と、動作状態の異常を検出する異常検出手段とを備えた弾球遊技機において、異常検出手段が異常を検出したときに、特別遊技制御手段が正常に動作中の場合に、該特別遊技制御手段の動作の終了を待ってその後に新たに動作しないように停止させる異常停止制御手段を備えているので、遊技中に異常が発生した場合にも遊技者の利益、心証等を著しく害することなく停止できる。